
2007日中文化・スポーツ交流年記念コンサート

The Orchestra Asia Japan



2007年3月1日(木)

紀尾井ホール
(東京都千代田区紀尾井町6-5)

18:30開場

19:00開演

日中国交正常化35周年を記念し、オーケストラ アジアの日本チーム「オーケストラ アジア ジャパン」のコンサートを紀尾井ホールで行います。

プログラムの第一部では、日本の伝統音楽にオーケストラ アジア ジャパンならではの新しいアレンジを加えた迫力あるアンサンブルでお届けします。

第二部では、ホーミーと馬頭琴を高い次元で自在に操り、中国国内はもとより、世界各国で高い評価を得ているモンゴル音楽界期待のホープ 那日蘇(ナアリヌー)をスペシャルゲストとして招き、中国初の作曲博士号を取得した注目の作曲家 唐建平(タン・ジャンピン)氏への委嘱作品を世界初演します。

そして、今回のコンサートを記念して、東京都内の小中学生を対象にアウトリーチ型楽器体験ワークショップも行います。学校の体育館や講堂で日本の楽器に触れることで、子ども達にもっと邦楽を身近に感じてもらいたいと考えています。

2007年秋には「オーケストラ アジア」の日本・中国・韓国を巡るアジアツアーも計画しています。「オーケストラ アジア」とはひと味違った、日本特有の音色と旋律、中国の雄大な調べの鮮やかなフュージョンをお楽しみ下さい。

プロフィール Profile :

オーケストラ アジア ジャパン The Orchestra Asia Japan:

1993年に誕生した日中韓3国の伝統楽器群による史上初の管弦楽団であるオーケストラ アジアの日本メンバーで編成された邦楽アンサンブル。邦楽や雅楽で使われる和楽器を網羅した特色のある楽団として、オーケストラ アジアの大管弦楽活動と並行して、日本国内のコンサートホールをはじめ、海外公演など精力的に活動している。又、邦楽教育普及の為に公演やワークショップの開催などにも力を注いでいる。



稲田 康

稲田康 Yasushi Inada:指揮

京都芸術大学卒。ウィーン国立アカデミーに留学。帰国後、オーケストラの他、オペレッタ、現代邦楽などの指揮や、市川猿之助スーパー歌舞伎の音楽など、様々なジャンルで活躍。1995年、東京フィルハーモニーを指揮したNHK制作の番組がプラハ国際テレビ祭・チェコクリスタル現代音楽優秀賞を受賞。'98年からオーケストラ アジアの指揮者に就任。

唐建平 Tang Jian Ping:作曲家

吉林省芸術学院で打楽器、瀋陽音楽学院で作曲を専攻した後、中央音楽学院に学び中国初の作曲博士号を取得。現在、中央音楽学院作曲科主任教授。創作領域は交響楽、協奏曲、舞踊劇、オペラ、室内楽、歌曲など幅広い。主な作品として、オーケストラ アジアのために書き下ろした「后土」、笛子協奏曲「飛歌」のほか、琵琶協奏曲「春秋」、交響序曲「華韻」、舞踊音楽「布衣むすめ」、楽曲劇「天人」など多数。



唐建平

スペシャルゲスト Special Guests:

那日蘇 Na Ri Su :馬頭琴

1982年生まれ。現在、内蒙古民族歌舞劇院蒙古民族楽団副主席。2001年、第二回全国少数民族文芸コンクールで金賞を皮切りに、自ら結成した“安達(アンダァ)アンサンブル”(モンゴルの伝統音楽器のアンサンブル)で、'06年、CCTV(中国中央電視台)の第十二回全国青年歌手テレビコンクール蒙古地区最優秀賞、“原生态”歌唱法銅賞を受賞。同年、第三回全国少数民族文芸コンクールでは“安達情”で金賞を受賞するとともに優秀新人賞を受賞するなど数々の賞を獲得。専門家はもとより、アジアやアメリカでも高い評価を受けているホーミーと馬頭琴を高い次元で自在に操るモンゴル演奏者期待のホープ。



那日蘇

参考注 安達:黒龍江省西部の市の名前
原生态:原始状態で、少数民族の自然な歌い方

岩井梅我 Baiga Iwai:日本舞踊

幼少より祖母・五代目岩井紫若、母・四代目岩井梅我に師事。2002年、五代目岩井梅我を襲名。社団法人日本舞踊協会中央ブロック委員。同協会員が多角的な視野から自由に企画・立案した作品を上演する「創作舞踊劇場」に参加。現代から将来への作品研究に取り組んでいる。これまで、「火の鳥」、「水滔々」、「薔沙薇の女」、「火の鳥 転生編」「陰陽師」にキャスト・スタッフとして参加している。'05年には、清元清美太夫、大和櫻笙とともに、若翔會を結成し活動の幅を広げている。この他、かきつ会(岩井紫若主催)、華扇会、新聞社等が主催する舞踊会、他流儀との共演も多数行っており、新しい時代を担う舞踊家として将来が期待されている。



岩井梅我

【アウトリーチ型楽器体験ワークショップ開催決定!!】

今回のコンサートを記念して、東京都内の小中学生を対象に和楽器体験ワークショップを開催いたします。小中学校の体育館や講堂で、楽器紹介や実技指導を交えたワークショップとなっています。青少年育成、邦楽の普及を目的とし、未来のオーケストラ アジアのメンバーを育てる活動に是非ご支援下さい。(一般の参加はできません。ご了承ください。)

◆開催予定校:

- 2007年1月30日(火) 杉並区立天沼中学校(2年生)
- 2月 6日(火) 新宿区立大久保小学校(4~6年生)
- 2月13日(火) 杉並区立高井戸第四小学校(6年生)

◆後援:読売新聞東京本社

◆協賛:三井物産株式会社

【公演概要】

公演名: 2007日中文化・スポーツ交流年記念
オーケストラ アジア ジャパン コンサート

場 所: 紀尾井ホール(東京都千代田区紀尾井町6-5)

日 時: 2007年3月1日(木)
18:30開場 19:00開演

出 演: オーケストラ アジア ジャパン、稲田康(指揮)

スペシャルゲスト: ナァリィスー(那日蘇/馬頭琴)
岩井梅我(日本舞踊)

プログラム予定: 曲目は変更する場合があります。ご了承下さい。

第一部 日本伝統音楽の今日的表現—名曲の新しい楽しみ

1. 勸進帳(長唄/佐藤容子編曲)
2. 元禄花見踊り(長唄/秋岸寛久編曲)
3. 越天楽(雅楽/大田桜子編曲)
4. 崩れ(琵琶楽/三木稔原作,佐藤容子編曲)
5. 野崎村(義太夫/秋岸寛久編曲)
6. 鶴の巣籠り(尺八楽/宮田耕八朗原作 川崎絵都夫編曲)
7. 千鳥の曲(箏曲/佐藤容子編曲)

第二部 日中音楽交流による新表現

記念委嘱作品 世界初演 「“源”~馬頭琴と日本楽器のために~」 唐建平作曲
「茉莉花(ジャズミン)」 劉文金作曲

主 催: オーケストラ アジア日本委員会、財団法人日本青少年文化センター

後 援: 駐日中国大使館文化部、読売新聞東京本社

協 賛: 東レ株式会社、三井物産株式会社

チケット料金(全席指定): S席¥5,000- A席¥4,000-
高校生以下半額(取扱は、オーケストラ アジア日本委員会のみ)
未就学児の入場不可

チケット販売: 電子チケットぴあ TEL:0570-02-9999又は0570-02-9990(Pコード:242-893)
紀尾井ホールチケットセンター TEL:03-3237-0061(営業時間10時~18時/日祝日休業)
オーケストラ アジア 日本委員会 TEL:03-3295-6147(営業時間10時~18時/土日祝日休業)

